

コロナ感染予防にかかわる協力のお願い④

4月5日から5月5日までの間、初めての「まん延防止等重点措置」が宮城県、大阪府及び兵庫県を実施区域として講じられるなど、全国各地で感染が急増しています。更に、東京都、京都府、沖縄県も適用対象としました。

岐阜県においても、10万人あたりの新規感染者は5,13人で、3月16日を境に増加傾向にあります。また、病床使用率は17.4%で、国の基準でいうステージⅢ(20.0%以上)に接近しつつあります。加えて、変異株の増加や若者の感染者増加、孤発例の増加、多くが県外由来、大型連休突入等々と、多くの懸念材料を抱えております。

学校においては、学びを止めないという意識のもと、岐阜県教育委員会の指導に基づき、授業、部活動、学校行事等の学校運営の各場面における感染防止対策を更に徹底してまいります。

保護者の皆様に対しても、県から再び、下記の内容について、協力要請がありました。再度、ご協力をよろしくお願い致します。

記

1 基本的な感染防止対策(マスク、手指衛生、三密回避)の徹底継続を

- 飛沫感染対策：マスク着用(「口が災いの元。」しっかりブロック)
- 接触感染対策：手洗い(頻繁に、丁寧に)
- 人との距離確保：フィジカル・ディスタンス(物理的距離)
- 三密(密閉・密集・密接)の場の徹底回避を。
- 体調の異変(発熱など風邪症状、味覚・嗅覚障害、息苦しさなど)を感じたら全ての行動(出勤、通学、会合など)をストップ。
※これらのいずれかが守られていない場合に感染。変異株も同様です。大前提として、こうした基本的対策の徹底継続をお願いします。

2 不要不急の往来の自粛を

- 県外はもとより、県内であっても不要不急の外出(特に21時以降)は自粛してください。特に、体調不良の場合は絶対に中止してください。
- 「まん延防止等重点措置」が講じられている区域(特に関西圏)など、感染拡大地域への移動は、自粛するか延期をお願いします。
- 外出は必要と安全性を慎重に検討し、空いた時間と場所を選んで下さい。

3 「飲食」での感染リスクには最大限の注意を

- リスクの高い大人数の飲食は、徹底回避してください。
- 「カラオケ」など、集まっての飲食等は徹底回避してください。「カラオケ」は飛沫感染のリスクが高いため、「マスク・カラオケ」を徹底。
- 「飲食時以外のマスク着用」や「できる限り広い部屋での飲食」等、万全を期してください。

4 大型連休の行事の感染防止対策徹底を

- 帰省した同級生同士や親戚同士の大勢の会食は自粛してください。
- 計画していた行事等は、感染防止対策を徹底し、状況によっては延期も検討してください。
- 「バーベキュー」は、長時間の飲食を誘引するため自粛してください。

5 毎日の健康状態の確認を

- 体調不良時の対応の遅れが感染拡大につながるという意識付けを徹底してください。
- 登校しない日も、「健康チェックカード」の項目に沿って、毎日の健康状態を確認してください。
- 同居家族の体調も確認し、家族ぐるみで健康状態の確認・感染防止対策を徹底してください。
- 特に心配な症状(高熱、味やにおいを感じない)がある場合は、医療機関を受診してください。

6 感染症対策を徹底した公共施設の利用を

- 公共施設は、定員等の一定の制限を設ける等感染症対策を徹底し開館しています。各施設に掲示してある感染症対策について、ご理解とご協力をお願いします。
- 中学校での部活動についても、岐阜県教育委員会発行の新型コロナウイルス感染症対応「部活動チェックリスト(R3.3.8版)」に従って取り組んでいます。

(注)今後の感染状況や国・県の対応方針によって、対応を変更することがあります。